



糸魚川ロータリークラブ
新潟県立海洋高等学校 相撲部部員激励と指導者の皆様との交流会開催
2024/06/08 10:30～ 相撲部部室



RC会員相撲部練習見学
相撲部 指導者 田海哲也 様
・樋口浩会長・田邊栄三・大島證道
・渡邊 博・鍋島 誠・高岩哲史
・赤星賢二(後列)
・中濱 智さん田海様とご昵懇の間柄
早速部活現況のお話を

〈糸魚川タイムス記者の取材もありました〉

・相撲練習に中学一年生の姿も



長髪のお三方は 学校教師
まわしを締めて部活指導を担当





協力スポンサーの座布団が見事
父兄や応援の方々の 30 座超が



新潟県立 海洋高等学校 校章



女子選手の部員さんも素晴らしいです





稽古の量・稽古の質が好結果を生む
部員の皆さん徹底した練習に余念無し！



多くの大会(試合)が予定されている
懸命な練習に汗する部員の皆さん！
四股踏み胸を借りてぶつかり猛稽古

国内でも珍しい女子選手の部員さん
男性に負けず励んでいました



稽古が済み全部員揃って最後の四股を踏み汗を絞り出す



赤星 賢二 社会奉仕委員長
タイムスさんの取材に



樋口 浩 会長より 激励品お渡し



「糸魚川ロータリークラブ 海洋高校相撲部を激励」 2024・6・8

大の里最速V、殊勲・技能賞も

嘉陽は十両昇進確実に

大相撲5月場所、海洋高出身力士



御礼

大の里優勝を祝うパブリックビューイングの来場者たち。くす玉を割って歓喜を表した(26日、能生生涯学習センター)

大の里(本名・中村泰輝)時、指導者や同期の仲間、川だいき)は能生中、海洋先輩、後輩に感謝の思いを高に在籍した糸魚川での6年間で大きく成長した。寮生活を送り、稽古に明け暮れ、温かい地域性の中で心身を育んだ。

糸魚川の6年間で土台

大相撲で花開く

大の里

悔しさ胸に成長

中学入学時に身長172センチ、体重100キロだった体は、高校卒業時に192センチ、160キロにまで大きくなった。相撲漬けの毎日を過ごした。「内容が濃く、かけがえのないものを得た」と当

とが少なくない。何もうれしくないことはない」と言い切っていた。その悔しさを胸に曰く「力士はいない。憧れられる力士になりたい」と語っていた。大相撲界で大きく花開かせ、一身に期待と注目を集める存在に。その言葉は現実のものとなっている。

高校卒業時には「大学はあくまでプロへの通過点。



海洋高卒業間近の頃の糸魚川(中村泰輝)。糸魚川の6年間で心身共に大きく成長した(2019年2月)

大の里優勝に歓喜

海洋高
出身



大の里優勝の瞬間、歓喜に沸く来場者たち

(能生生涯 学習センター1階エントランス)

大相撲5月場所 市内3会場でPV

大相撲5月場所千秋楽の26日、県立海洋高出身の西小結・大の里(23、二所ノ関)が西関脇・阿炎(30、綴山)を押し出しで下し、12勝3敗で幕内初優勝を決めた。初土俵から所望7場所での優勝は史上最速。新小結の優勝は67年ぶり。糸魚川市内3会場で行われた大相撲中継のパブリックビューイング(PV)の来場者は歴史的な瞬間を目の当たりにし、歓喜に沸いた。

市による大の里ら応援、能生生涯学習センターには過去最多約170人が来場。阿炎に勝った瞬間に喜びを爆発させ、海洋高同窓会の一般社団法人能水会の伊藤清正会長によるくす玉割りを含む快挙を祝った。同市スポーツ協会の清水博会長は「うれしくて涙

が出る」と感極まった様子で喜んだ。

テレビ前の最前列には海洋高相撲部員たちが座り、大先輩の勇姿を見届けた。同部の内山龍之介主将(3年)は「すごいな」という一言。自分のことのようにうれしくて、最高。次は自分たちが良い報告をできるようにしたい」と話した。

街中でもPV
市民喜びに沸く

駅北広場
キターレ

糸魚川の街中も喜びに包まれた。駅北広場キターレのPV会場は近隣住民らを中心に約40人が集まり、大の里の幕内初優勝を願い、その瞬間を見守った。

高校時代から見てきた元海洋高校長の久保田郁夫さん(66)も同会場で画面越しに応援。「感無量。よくやった」と涙を浮かべ、喜びをかみしめた。

市生涯学習課によると、青海総合文化会館のPV会場も約30人が集まって観戦した。

NHK 大の里優勝インタビュー

1月、3月場所で惜しいところまでいったが優勝できず、今た。昨日、親方からは優勝して、1年後に幕内優勝するとは想像していなかった。(今後)もしっかり親方の言うことを守って、上へ上へと精進して頑張りたい。強いお相撲さんになっていきたい。



パブリックビューイングの各会場で祝いのくす玉が割られた(大町2・駅北広場キターレ)

嘉陽、念願の新十両

海洋高出、5人目の関取

日本相撲協会は29日、大相撲7月場所(7月14日初日、愛知・ドルフィンズアリーナ)の番付編成会議を開き、新十両と再十両力士の3人を発表。海洋高出身の嘉陽(24、一所ノ関、本名嘉陽快宗)が念願の十両昇進を決めた。同校出身で通算5人目の関取。

幕下西筆頭の位置で臨んだ5月場所でも5勝2敗と勝ち越した。これまで十両昇進を惜しいところで逃してきただけに、関係者は喜びを表し、一所ノ関親方(元横綱稀勢の里)と臨んだ会見でホッとした表情を見せた。

嘉陽は、共に同部屋(十両の白熊(25)と能生中―海洋高―日本体育大で同期、小結の大の里(23)とは中高大の1学年先輩に当たる。2人の十両昇進、大の里の幕内での快進

撃を見ながら、ようやく自身も同じ関取の座をつかんだ。3人は兄弟のように仲が良いという。

中高時代に指導した海洋高相撲部総監督の田海哲也さん(63)によると、中学に入学した頃は小柄で「いろいろな方から『あの子は続けるのは無理じゃないか』と言われていた」と振り返る。「誰もが

関取になるとは想像しなかった」と話し、「沖縄出身のお母さん、おばあちゃんに育てられ、いつも明るく『なんくるないさー』(なんとかなるさ)の心」を持っていった。本心に気

持ちの優しい子。よく頑張ってくれた」と手放して喜び、たたえた。海洋高時代に現・白熊、大の里らと組んで選抜十和田大会、弘前大会で優勝。日本体育大4年時に全国学生選手権団体優勝、全日本

選手権個人5位入賞。令和4年5月場所所で三段目90枚目格付け出しデビュー。これまでに在位13場所通算61勝30敗。突き押し相撲。身長171・3センチ、体重156・4キロ(日本相撲協会データより)。

大相撲7月場所番付編成会議



大相撲5月場所千秋楽、嘉陽(右)と田海さん(提供写真)



↑
能生中入学時の嘉陽(左)。同期の白熊(高橋優太、右)、八幡莉玖さん(中央)と比べると、明らかに小柄だった(提供写真)

嘉陽は十両昇進確実に

大相撲5月場所、海洋高出身力士

大相撲5月場所、西小結、大の里(23、二所ノ関)が幕内初優勝を果たし、殊勲賞と技能賞も獲得した。十両から5場所連続2桁となる12勝3敗の好成績で、初土俵から所要7場所の史上最速V。初日に横綱・照ノ富士を破り、大関・霧島、琴櫻を連破する堂々たる相撲内容だった。

1月場所と3月場所は優勝争いに絡んだものの、届かなかった。

「幕内優勝が夢から目標に変わった。5月場所所でチャンスを物にでき、目標を達成してうれしい」と優勝インタビュで話した。優勝パレードは、能生中―海洋高―日本体育大で苦業を共にしてきた兄弟子の白熊と最高の景色を味わった。

中高時代に指導した海洋高相撲部総監督の田海哲也さん(63)は、会場の西国国技館で晴れ姿を見届け、「指導者をスタートした時に、

教える子が大相撲の幕内最高優勝をすることは考えられない、遠い夢だった。感謝、感謝でいっぱい。落ち着いていて、素晴らしい」と、感無量の面持ちで、大の里の快挙をたたえた。

一方、十両東6枚目の白熊(25、二所ノ関)は6勝9敗、同東13枚目の欧勝海(23、鳴戸)は5勝10敗と共に無念の負け越し。欧勝海は3場所在籍してきた十両の座が危うくなった。

幕下西筆頭の嘉陽(24、二所ノ関)は5勝2敗と勝ち越し、来

場所の十両昇進が確実となった。決定すれば、海洋高出身力士で5人目の関取となる。同部屋で中高大の同期、白熊や後輩、大の里の姿を追う。

上越関係力士12人のうち6人が勝ち越した。

大相撲7月場所(愛知・ドルフィンズアリーナ)は7月14日に初日、7月1日に番付が発表される。

上越関係力士の今場所の結果は次の通り。

▽西小結、大の里(二所ノ関、石川県津幡町出身、海洋高―日本体育大出) 12勝3敗

〓幕内優勝、殊勲賞、技能賞

▽十両東6枚目、白熊(二所ノ関、福島県須賀川市出身、同) 6勝9敗

▽十両東13枚目、欧勝海(鳴戸、石川県津幡町出身、海洋高出) 5勝10敗

▽幕下西筆頭、嘉陽(二所ノ関、那覇市出身、海洋高―日本体育大出) 5勝2敗

▽幕下西39枚目、麒麟(二所ノ関、東京都墨田区出身、海洋高出) 2勝5敗

▽幕下東46枚目、黒姫山(境川、糸魚川市出身、同) 3勝4敗

▽三段目西2枚目、村山(鳴戸、千葉市出身、同) 3勝4敗

▽三段目西10枚目、謙信(境川、上越市出身、高田農高出) 4勝3敗

▽三段目西15枚目、丸勝(鳴戸、上越市大島区出身、海洋高出) 4勝3敗

▽三段目東60枚目、大新海(大嶽、新潟市出身、同) 0勝1敗6休

▽三段目東66枚目、王輝(鍛山、関川村出身、同) 5勝2敗

▽序ノ口西13枚目、狩野(鳴戸、新発田市出身、同) 5勝2敗

2021年7月22日 海の日 第一回海岸清掃を実施(黒石 孝直前会長年)
今年も 海の日直前 6月15日(土) 日本海浦本シーサイド海岸清掃を展開



2024/6/15(土)商工会議所に早朝 7 時 30 分集合
岡島社会奉仕委員長さんより作業手順説明後中宿シーサイドパークへ集合
糸魚川信用組合さんの海岸清掃奉仕活動に参加させて頂き今年も実施 !

樋口 浩会長・岡島義英社会奉仕委員長挨拶
平野嘉生 RC 幹事さんより作業手順説明



我らが誇る ヒスイ海岸を 綺麗に !



カネヨ福祉(株) ウェルフェアカネヨ 土橋美夏子所長率いる
障害者グループの 15 名の皆さんも今回作業に初参加

親子さんで今回も頑張りました



Bグループ信組さん
今回も 浜木浦海岸から
作業開始を



岡島義英社会奉仕委員長奮闘！



気温既に 28℃ 皆さん奮闘汗されました



Aグループは
浦本海岸から東へ
流れる汗撥ね除け

護岸テトラの合間も丁寧にゴミ集め



収納されたゴミ袋を集荷地へ運ぶ



浜木浦海岸護岸へ ゴミ袋集荷
最終作業袋のゴミを分別仕分け
それぞれの袋へ 再度収納集積
今年も昨年以上のゴミ袋の数が



無事に作業終了 労をねぎらう
社会奉仕委員長 岡島義英さん
平野嘉生系信理事長さん



今回も堀江登志雄さん
親子さんと共同作業を



作業終了 解散前に汗した 90 名の皆さん 集合写真に収まりました